

<p>1. 杉田 勝典 (公明党)</p>	<p>1. 議案第47号 上越市固定資産評価審査委員会条例等の一部改正について</p> <p>(1) 市の行政手続における押印の見直しについて、暫定的な措置として『署名又は記名押印』の選択・併用制の採用を認める」とあるが、その方式を採用した趣旨は何か。また、押印の見直しについて、市民にどう周知していくのか聞きたい。さらに、デジタル社会の加速化に向けて、押印の見直しを更に進める必要があると考えるが、今後、どのように進めていくのか。</p>
<p>2. 橋爪 法一 (日本共産党議員団)</p>	<p>1. 市長の提案理由の要旨について</p> <p>(1) 「本年の大雪やその後の融雪等により被災した公共施設を始め、農地、農業用施設、林道及び市道の復旧工事等に要する経費を増額する」とあるが、被災の全体像を明らかにされたい。特に、公共施設、農地、農業用施設、林道及び市道の区分に基づく被災件数及び被害額はいかほどか明らかにされたい。</p> <p>(2) 上記の各被災施設について、復旧工事を行うか否かの判断はどのような基準で行ったのか。</p> <p>2. 議案第45号 令和3年度上越市一般会計補正予算(第1号)について</p> <p>(1) 新上越斎場の整備に係る設計及び建設工事について、債務負担行為を設定しているが、その前提となる業者選定に関して委託しているアドバイザー業務の進捗状況はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 今後の業者選定や契約までのプロセスはどのように計画しているのか。</p> <p>3. 議案第55号 工事請負契約の締結について</p> <p>(1) 都市計画道路黒井藤野新田線橋梁工事の入札では、1者のみの応札によるいわゆる「1者入札」となっているが、この点をどのように捉えているのか。また、競争性と公平性の確保をどのように担保したのか。</p>